

9/16 開拓100年の節目を祝いました



中御卒別開拓100年記念式典・祝賀会が中御卒別小学校で行われました。会場には住民や来賓など約150人が出席し、同地区の歴史を振り返りながら入植して100年の節目

の年を祝いました。同記念事業協賛会の船木会長は「先人たちが切り開いてきた中御卒別を、今後もいっそう発展させていきたい」と決意を新たにされました。

第17回標茶町健康まつりを開催

9/29

今年で17回目となる標茶町健康まつりが農業者トレーニングセンターで行われました。各種測定コーナーでは骨密度測定や血管年齢測定などで健康状態を確認したり、親子で参加できる体操などの運動体験が行われました。



今年は両手にポールを持って歩行する「ノルディックウォーキング」の初心者向けの講習も行われ、参加者は心地よい汗を流しました。

9/30 遊んで食べて阿歴内の秋を満喫



阿歴内の星full里・夢広場で「第34回酪農祭」が開催されました。会場には、たくさんの家族連れなどが訪れ、牛乳早飲み大会などのゲームを楽しんだり、馬産地ならではの乗馬体験を楽しみました。訪れた皆さんは深まる秋を感じながら、酪農祭を満喫していました。

ふるさとの恵みを味わいました

10/12

釧路管内の食材を使った「ふるさと給食」が町内の小中学校で行われ、標茶産の大根・長ネギなどの食材をふんだんに使った「シカ肉の焼肉風」「豚汁」「標茶産ヨーグルト」などが提供されました。生徒らは「おいしい」「シカ肉は意外と食べやすい」などと、ふるさとの恵みに舌鼓を打ちました。



9/27 釧路K-ballクラブが全国大会へ



第7回U15全国KB野球秋季大会北海道予選会に出場し、4年連続の優勝を飾り、全国大会の切符を手にした「釧路K-ballクラブ」所属の標茶中学校の選手3人が、報告に

役場を訪れました。Kボールは重さ・大きさが硬式野球と同じですが、軟式野球と同じゴム製なので、けがが少なく軟式野球から硬式野球へスムーズに移行できるよう開発されています。同クラブは釧路管内の野球部員で構成されており、標茶中学校からは3人が選ばれました。釧路選抜チームの三本佳一郎君（標茶中3年）は「守備力が高いチームなので、守りからリズムを作って、1勝でも多く勝ちたい」と全国大会での意気込みを語りました。

商工会青年部50年の節目を祝う

10/5

標茶町商工会青年部（幸坂泰裕部長）の結成50周年記念式典・祝賀会がコンベンションホールういすで開かれました。道内の商工会青年部で50周年の節目を迎えるのは、同青年部が初めてとなります。1963年7月、標茶町商工青年会議所として発足され、イベントの開催、ボランティア活動、視察研修など各種事業に取り組み、本町の振興に寄与されてきました。式典で幸坂部長は「地域振興の担い手として最前線に立ち、これからは本町のために全力で頑張っていく」とさらなる活躍を誓いました。



10/14 標茶町の魅力を発信しました



千葉県浦安市の浦安鐵鋼団地で行われた「第9回ゆ〜ゆ〜カーニバル」に町商工会長と町職員らが参加し、来場者に標茶町の魅力を発信しました。本町と浦安鐵鋼団地との

つながりは、(株)インスマタルが町内にCADセンターを開設したことがきっかけとなります。本町の観光・移住・企業誘致・標茶高校などのパンフレットの配布や、しべちゃ牛乳の配布、「ミルクックさん」「ハッピーくるべえ」との写真撮影会などを通じて標茶をPRしました。

ありがとうございます

10/10

J A しべちゃ女性部ダイヤモンドの会（今井昭子会長、写真中央）が役場を訪れ、会員の皆さんが育てた野菜の収穫祭の売上金を町へ寄付してくださいました。今井会長は「今年の収穫祭はブドウやジャガイモ、カボチャ、ピーマンやミョウガなどの色々な野菜が並べられました」と話されました。



10/10

標茶古本市の会（宮川怜子会長、写真左）が町教育委員会を訪れ、児童図書を寄贈してくださいました。同会は1984年から毎年、ボランティアで古本市を開催しています。今年は8月31日、9月1日の2日間、町図書館で行われた古本市の収益で購入されました。寄贈にあたり宮川会長は「子どもたちが自分で選んで、本を読むきっかけになればうれしい」と話されました。寄贈いただいた図書は町図書館で貸し出しを行っています。



9/20

㈱今道東建設工業の皆さんが地域貢献活動として、多和平展望台駐車場の舗装の補修をしてくださいました。



9/24

あすなる道路㈱道東営業所と道路工業㈱の皆さんが地域貢献活動として、農業者トレーニングセンター駐車場の舗装の補修をしてくださいました。



10/4

明治安田生命保険相互会社釧路支社が役場を訪れ町にごみ袋を寄贈してくださいました。寄贈に訪れた高橋ゆかりさんは「標茶町は環境への取り組みに対する意識が高い。活動に協賛することで社員たちも自主的にごみ拾いを行うなど、意識に変化が起きました」と話されました。寄贈されたごみ袋は町内クリーン作戦などの清掃活動に活用させていただきます。



10/7 こどもみこしが元気に練り歩きました



茶安別農村公園友遊などの会場で「第36回茶安別酪農祭」が開催されました。地域あげての秋祭りに、今年は200人が訪れ、会場内では保育園の園児たちのこどもみこしが元気に練り歩

いたり、切り株に何人が乗れるかを競う「切り株ステージ」などのバラエティあふれるゲーム大会や焼肉などを楽しみました。

町立病院で消防訓練を実施

火災発生時に迅速かつ安全に患者さんを避難させることと職員の防火意識を高めることを目的に消防訓練を実施しました。訓練には医師、看護師、事務職員らが参加、地下ボイラー室から出火したという想定のもと、外来患者の避難誘導訓練や入院患者の搬送訓練などに取り組みました。



10/17

10/2 東日本大震災の被災地でボランティア



標茶高校の生徒ら18人が9月13日から5日間、東日本大震災の被災地を視察し、その報告に役場を訪れました。標茶高校の被災地視察研修は、これから

社会の中心となる高校生が、被災地の現状や復興の状況を知ること、復興を支える意識を育てる目的で実施されました。参加された生徒は「テレビで見るとより悲惨で過酷な現場だった」と被災地の現状を報告されました。

慰霊法要が行われました

旧北海道集治監釧路分監（標茶集治監）で亡くなった受刑者の慰霊法要が、標茶霊園内標茶集治監死亡者之碑前で行われました。



10/11